

歯 0 1 歯科用金属
管理医療機器 歯科用金ろう JMDN 70773000

キンバレイロー

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

[形状]
板状

[構造]

成分・分量

成分	分量
金	50%
銀	23%
銅	14%
亜鉛	11%
その他	2%

*[参考情報]

液相点：700℃
固相点：570℃

*【使用目的又は効果】

キンバレイシリーズの全ての合金及びメタルポーセレンの後ろう付等、通常 14K、16K ろうを使用する全てのケースに使用できる淡黄金色のろう。

*【使用方法等】

(1) バーナー炎で行う場合

- ①乾燥の終わったブロックのろう付部に「ニューソルパー」を塗布して、リングファーンネス等に入れ予備加熱（約 400℃）を行います。
- ②バーナー炎で母材合金が赤味を帯びるまでブロック全体を加熱します。
- ③「ニューソルパー」をまぶした「キンバレイロー」をろう付部に置き、絞った還元炎で流ろうします。
- ④流ろう後も、ろう材と母材合金の拡散を促進し、ろう付強さを向上させるために、10 秒前後加熱を続けます。
- ⑤熱応力による変形を防ぐために、エアーを絞った弱くて大きい炎でブロック全体を温め、均一に温度が下がるようにしてください。
- ⑥ろう付の完了したブロックの急冷は避けてください。

(2) ポーセレンファーンネスで行う場合

- ①乾燥の終わったブロックのろう付部に「ニューソルパー」を塗布して、770℃～800℃にセットした炉内に入れ、約 3～4 分間係留します。
 - ②母材合金が赤味を帯びたのを確認したら、「ニューソルパー」をまぶした「キンバレイロー」をろう付部に置き、再び同炉内で 2～3 分間係留します。
- ※流ろう後、〔(1)－④〕と同じ理由で 1 分間前後の加熱継続が必要です。
- ③炉内から取り出した後は、放冷してください。

【使用上の注意】

(1) 使用注意

- ①ろう付間隙、面積等に十分注意してください。
- ②ろう付ブロックは、専用埋没材を使用してください。ソルダリングスタンドの使用は非常に有効です。
- ③ろう付ブロックの乾燥は、十分行ってください。
- ④フラックスは、当社「ニューソルパー」を御使用ください。
※メタルポーセレンの後ろう付の場合は、陶材にフラックスが付かない様、ポーセレンのフィニッシングライン設定に注意してください。
- ⑤低融フラックスには、フッ化物が含まれていますので、使用時には室内の換気に注意してください。
- ⑥本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- ⑦本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ⑧他の合金と混溶しないこと。
- ⑨本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑩本合金は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

(2) 重要な基本的注意

本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

*【保管方法及び有効期間等】

*【保管方法】

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 日本歯研工業株式会社
住 所 〒141-0031
東京都品川区西五反田 5-1-10
電話番号 03-3492-0927